

2020年6月16日

報道関係者各位

一般社団法人日本バイオテック協議会
会長 山田 英

日本バイオテック協議会 COVID-19に係る会員企業開発品の早期開発実現に向けた要望書を提出

日本バイオテック協議会（会員数53社）は、6月16日付で加藤勝信厚生労働大臣に「COVID-19に係る会員企業開発品の早期開発実現に向けた要望書」を提出いたしました。

世界中でCOVID-19に対する治療薬やワクチン等の迅速な開発が求められている中、会員企業各社にCOVID-19に係る開発状況について緊急アンケート調査を実施しました。回答が得られた正会員23社のうち半数にあたる11社が開発に着手しようとしていましたが、開発を進めるにあたり、11社とも何らかの課題を抱えている状況でした。

このような状況を踏まえ、会員企業各社が抱える課題を整理し、要望書として取りまとめました。要望書の概要は以下の通りです。

【要望書の概要】

- 要望1 新たな助成金制度の導入
- 要望2 新型コロナウイルスに関する開発支援
- 要望3 診療報酬
- 要望4 パートナー支援
- 要望5 情報提供
- 要望6 制度改善
- 要望7 採血ルール
- 要望8 献血推進
- 要望9 その他（既存の助成金制度の見直し）

以上

日本バイオテック協議会について

2009年7月1日バイオテック関連企業20社が結集して任意団体として設立され、2019年4月16日付で一般社団法人として新たにスタートいたしました。2020年6月現在、様々な医療系ベンチャー企業を中心に構成され、会員数は53社（会員46社、賛助会員7社）を数え、会員各社は、国民経済や国家財政と深く関わりあいながら、医薬品、医療機器、再生医療等製品、医療技術など、医療分野のイノベーションに積極的に取り組んでいます。

【本件に関する問合せ先】

一般社団法人 日本バイオテック協議会 事務局（ノーベルファーマ株式会社内）
幹事長 岡村 俊明 (Tel: 070-3860-5838) 事務局長 森下 岳晴 (Tel: 070-7488-3198)
〒104-0033 東京都中央区新川一丁目17番24号